

# 北のビーナスタイムズ

令和5年度

2  
月号

No.112

2023年1月13日（金）音別町スケートリンク カーリング場にて、  
第40回音別町カーリング大会が開催されました。

当日は、6チームが参加し、寒さを吹き飛ばすほどの熱戦が繰り広げられ、  
唯一の女子チームである「SPL」が見事優勝に輝きました。



1月8日（日）、20歳の門出を祝い「くしろ20歳のつどい」（音別会場）が音別町文化会館で開催されました。

式典には9名が出席し、代表して松本凌馬さんが20歳を迎えた大人としての責任と共に今後の決意を表明しました。

式典では、晴れ着に身を包んだ9名が、旧友との久々の再会を喜びながら、門出を祝いました。

20歳を迎えられた皆様、この度はおめでとうございます！



▲1月8日（日）音別町文化会館

## 釧路市障がい者芸術作品展の巡回展を開催します

釧路市障がい者芸術作品展の巡回展を開催いたします。心温まる、素晴らしい作品が数多く展示されます。

出展者への応援メッセージも受け付けておりますので、多くの方のご来場をお待ちしております。

- ◆会場 ルート 38 音別館おんぼーと
- ◆日時 令和5年2月21日(火)～24日(金)  
9:00～17:00(最終日は14:00まで)
- ◆入場料 無料

※新型コロナウイルス感染防止のため、  
マスク着用でのご来場をお願い致します。



▲令和3年度の様子

問合せ：釧路市福祉部障がい福祉課 TEL：0154-23-5201

釧路圏障がい者自立支援施設協議会（おんべつ学園内） TEL：01547-6-2811

## 福島 周子さんが北海道知事感謝状 10年級を受賞

11月25日(金)、釧路市役所本庁舎にて、国勢調査を始め、各種統計調査に10年にわたって従事し、円滑な調査と統計思想の普及、啓発などに貢献された方に贈られる北海道知事感謝状「10年級」を、福島 周子さんが受賞されました。

福島さんは、平成24年から調査員として、様々な統計調査活動に従事し、貢献されています。

今回の受賞にあたり福島さんは「右も左もわからない中で調査員として活動を行い、気づいたらあっという間の10年でした。」と受賞をきっかけに時間の流れの早さに思いを巡らせていました。



▲右端：福島 周子さん

問合せ：地域振興課

## 第3回音別地域協議会が開催されました

12月26日(月)、音別町行政センター会議室において、令和4年度第3回目の地域協議会が開催されました。

地域協議会では、「施設一体型義務教育学校」への早期移行に関する要望書の提出報告のほか、音別地区コミュニティバス事業内容の変更についての説明等が行われました。

詳細につきましては、市HPをご確認ください。



▲12月26日(月) 音別町行政センター3階会議室

問合せ：地域振興課

## 全国スポーツ推進委員研究協議会 令和4年度スポーツ推進委員功労者表彰（文部科学大臣賞）

令和4年度全国スポーツ推進委員研究協議会（令和4年11月17日～18日）において、釧路市スポーツ推進委員（音別地区）である齋藤 俊樹さん（67歳）が、標記功労賞を受賞されました。

本表彰は、永年にわたるスポーツ推進委員（社会体育指導委員含む）として地域スポーツの推進及び振興に貢献された方に贈られるもので、齋藤さんは昭和61年より音別町社会体育指導委員に任命されて以来、豊富な知識と専門的な技術を生かし、釧路市のスポーツ振興に寄与しております。

現在は釧路市と釧路管内のスポーツ推進委員協議会の副会長を務められ、昨年10月に開催された北海道スポーツ推進委員研究協議会においても、企画・立案等の中心を担っていただいております。



▲齋藤 俊樹さん

問合せ：音別生涯学習課



地域おこし協力隊

ほんま しのぶの  
日進月歩

地域おこし協力隊 本間 忍

48歳。釧路市出身。2020年10月1日から、音別地域の観光振興や地場産品を普及推進する地域おこし協力隊として着任。趣味は散歩で、1日1万歩を目標にしています。

令和4年10月号で、和紙の粘剤「ノリウツギ」を標津町で採取・出荷していることについてお伝えしましたが、ノリウツギの内皮から粘剤の抽出を行いました。

まず水を沸騰させ、内皮を煮ます。10分ほど煮ると、もともと黄色だった内皮が青色に変化しました。さらに内皮を指で潰せる程度に柔らかくなったら、叩いて表面積を広くし、バケツに冷水と入れて一晩おきます。翌日確認すると、トロミのある粘剤が完成。まずは粘剤抽出成功となりました。

次に富貴紙との相性を確認するため、富貴紙を漉いてみたところ、良く馴染んで問題なく漉くことができ、化学粘剤を使用したときより若干しなやかさがあるように感じました。

今回でまずは「ノリウツギで富貴紙が漉ける」ということは確認できましたが、粘剤の保存期間が非常に短く、標津町では粘剤の抽出までは行わずに内皮のまま出荷していることから、今後は粘剤の長期保存ができるかなど、さらに研究を重ねていきます。



▲冷凍されたノリウツギの内皮



▲煮たノリウツギを叩く私



## 「食生活改善推進員養成講座」実施中

### 「食生活改善推進員養成講座」とは？

食生活改善推進員（以下、食改さん）として、地域のボランティア活動に参加する際に必要となる、食を通じた健康づくりのための基礎知識や調理技術を学ぶための講座です。保健福祉課の管理栄養士や保健師による講話の聴講のほか、調理実習や食改事業への参加を通して修了に必要な単位を取得します。



↑↑管理栄養士による講話の様子

### 今年度は3名が受講中！

今年度は5月に開講し、3名の方が受講されています。「娘が“親と子の料理教室”で食改さんにお世話になったけれど、その食改さんが今は4人しかいないと知り、何か協力できたら…という思いで受講しました。」という方や、「フレイルについて勉強したいから」「食改活動に必要なだから」など、皆さん受講の理由は様々です。

講座は、自身や家族など、身近な人の健康を守るために役立つ知識や技術を身に着的けていただくことができるような内容となっています。今後も養成講座を行っていく予定ですので、健康に関することや食改活動に少しでも興味のある方がいらっしゃいましたらぜひ受講していただきたいと思ひます。



↑↑調理実習の様子

□問合せ先  
保健福祉課（福祉保健センターほほえみ内）  
☎ 01547-9-5252

発行日  
2023.2.1

編集・発行  
釧路市音別町行政センター  
地域振興課 地域振興担当  
ogchi-chiiki@city.kushiro.lg.jp  
〒088-0192

釧路市音別町中園1丁目134番地  
TEL 01547-6-2231  
FAX 01547-6-2434  
ホームページ  
<http://www.city.kushiro.lg.jp/>

音別地域の人口(令和4年12月末現在)			
世帯数	945世帯	対前年同月比	-4
人口	1,580人	対前年同月比	-29
男	771人	対前年同月比	-12
女	809人	対前年同月比	-17

音別町行政センター  
Facebook  
こちらから→



## あとながき

地域振興課の坂本です！  
今年もよろしくお願ひいたします！  
さてさて、皆様はお正月休みはいかがお過ごしでしたでしょうか？  
私は、毎年恒例にしようとしている初日の出を見に、美幌峠へ行ってきました！  
今のところ3年連続で行ってますが、今年、例年に比べそこまで寒くもなく、雲海も出ていてとてもきれいでした！！  
それ以外は食べて、ゴロゴロして、食べて、ゴロゴロしての繰り返し・・・盛大に体重も増加してしまいました...  
先月、白糠のジムを契約したので、頑張っで体重を落としていきたいと思ひます！！



▲1月1日(日)美幌峠の初日の出